

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 瀬野川水系 森川 通常砂防事業に係る業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	Bor. No. 1	調査位置	広島県安芸郡海田町畝一丁目 地先	北緯	34° 22′ 45.9452″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2023年 10月 4日 ~ 2023年 10月 6日	東経	132° 32′ 44.5102″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ ン 定 者		ボーリング責任者			
孔口標高	T P 78.37m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配		鉛直	水平0° 90° 43°	使用機種	試験機 東邦地下工機 ID-C
総削孔長	7.00m	ポンプ	東邦地下工機 EG 3	エンジン	ヤンマー NFD 12

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試験採取	室 内 位置試験	削 孔 月 日
(m)	(m)	(m)										深度－N値図							深 度	採 取 方 法	試 験 日
												N 値	深 度	100mm ことの打撃回数	打撃 50 回の貫入量	50 回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度	試 料 番 号	採 取 方 法	試 験 日
1	76.67	1.70	礫混り砂	礫混り砂	rd2	黒褐～灰褐			新生代第四紀	GI: 0.05mまで腐葉土で、木根を含む。 0.4cm以下の礫を含む砂を主体とする。 GI: 0.70mまで木根・枝を含む。			8	1.15	2	3	8				
2	75.67	2.70	強風化花崗岩	強風化花崗岩		褐～灰褐				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。DH級。コア長6～10cmの短柱状コア主体。亀裂が多く、強い指圧で亀裂に沿って開口する。ハンマー打診で濁音（部分的に澄んだ音）を発する。	10/05 2.40			貫入不能			50				
3			花崗岩強風化土	花崗岩強風化土		灰白～褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。II級。棒状コア主体。GI: 3.20～3.80mは白色粘土化が著しい。指圧で容易に崩れる。	10/06 4.00		24	3.35	7	8	9	24			
4	74.37	4.00	強風化花崗岩	強風化花崗岩		黄褐～灰褐				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。DH級。棒状コア主体。強い指圧～ハンマー軽打で礫状に崩れる。ハンマー打診で濁音を発する。			94	3.66	25	25	50	160			
5	73.07	5.30	強風化花崗岩	強風化花崗岩		黄褐～灰褐				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。DH級。棒状コア主体。強い指圧～ハンマー軽打で礫状に崩れる。ハンマー打診で濁音を発する。			214	4.18	50	70	50	70			
6			強風化花崗岩	強風化花崗岩		黄褐～青灰				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。DH級。棒状コア主体。強い指圧～ハンマー軽打で礫状に崩れる。ハンマー打診で濁音を発する。				5.00	貫入不能		50				
7	71.37	7.00								粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。CL級。コア長10～15cmの短柱状コア主体。部分的に礫状コアあり。ハンマー打撃で亀裂に沿って礫状に割れる。ハンマー打診で濁音（部分的に澄んだ音）を発する。				6.00	貫入不能		50				
8										粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。CL級。コア長10～15cmの短柱状コア主体。部分的に礫状コアあり。ハンマー打撃で亀裂に沿って礫状に割れる。ハンマー打診で濁音（部分的に澄んだ音）を発する。				6.00	貫入不能		50				
9										粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。CL級。コア長10～15cmの短柱状コア主体。部分的に礫状コアあり。ハンマー打撃で亀裂に沿って礫状に割れる。ハンマー打診で濁音（部分的に澄んだ音）を発する。				7.00	貫入不能		50				